

第4回会津美里町 投票区再編検討委員会

R8.4.27

投票区再編(案) について

投票移動支援の進捗及び投票移動支援の見直しについて

会津美里町投票区の再編に関する提言書(案)について



投票移動支援の進捗について

【期日前投票】・・・公平性のある投票機会の確保

▼デマンド交通(美里あいあいタクシー)利用料免除による投票移動支援

▼介護・福祉タクシー無料による投票移動支援

【当日投票】・・・公平性のある投票機会の確保

▼デマンド交通(美里あいあいタクシー)利用料免除による投票移動支援

▼介護・福祉タクシー無料による投票移動支援

デマンド交通(美里あいあいタクシー)利用料免除による投票移動支援

- ◆対象者 自家用車をお持ちでない方、ご家族による送迎できない方
 - ※支援が真に必要な方に、必要な支援を行う
 - ※町選管からの周知だけで対象者を絞りたい

- ◆実施期間 期日前投票から当日投票日まで

- ◆運用(案) ①期日前投票から当日投票日まで、美里あいあいタクシー全6台を借り上げ、一般利用と同様に利用
 - ②事前申込制で、無料利用券を交付。日・祝日は美里あいあいタクシーが休みであるため、日・祝日に限っては全6台を借上げ。

※運転手側で、選挙時利用は無料という処理が困難であるため①、②の案になる

- ◆使用方法(案) ①ご自身のご都合に合わせて、ご自身で事前に予約し、期間中、全ての利用者(選挙以外の利用者も)が利用料免除
 - ②事前に町選管に申込をして、無料利用券を持っている方のみ利用料免除

※利用は事前予約制



美里あいあいタクシー移動支援試算表

借上方式

方式	運行概要	費用	評価
全部借上	期日・当日：6台×8.5×17日	合計2,947,800	△費用対効果

運賃免除方式+借上方式のハイブリッド

利用料免除	評価	備考
@500×321人×2回(往復) = 321,000円 ※選挙での移動支援が必要となる見込数	◎現実的、安定利用	・事前に利用申込をお願いし、町から利用券を配布する。

方式	運行概要	費用	評価
全部借上 (日・祝のみ)	期日・当日：6台×8.5×4日	合計693,600	△費用対効果

美里あいあいタクシーの現状

1台：@3,400/1時間(運行可能台数6台)

通常運行時間：8:00-16:30(8.5時間)

1回500円(一部指定店での購入で400円)

美里あいあいタクシーの投票利用者分析

項目	データ	備考
高齢者人口 (R8.4.1)	7,616人	
65歳以上投票率	75%	5,712人
高齢者単独世帯	25%	1,904人
世帯での車保有率	77.6%	
単身世帯車保有率	51.6%	
複数人世帯車保有率	80.5%	
世帯での車非保有率	22.4%	
世帯での車利用困難層加算	+10-15%	
移動困難層の割合	32.4-37.4%	5,712人×32.4%=1,850人 5,712人×37.4%=-2,136人
現デマンド交通利用者数 (日)	80人 (78.96)	この90%は通院・買い物利用で選挙利用で新たに増える人ではない。
現デマンド交通利用者のうち投票利用者数 (町選挙想定) 【5日間】	270人 (54人/日)	80人/日×5日=400人×90%×75%=270人
選挙の移動支援での増加割合 (支援利用見込割合) ※本推計は既存利用者とは別に、選挙に伴う新規利用者として想定	10% (保守的)	1,850人×10%=185人 2,136人×10%=214人
	15% (現実的)	1,850人×15%=278人 2,136人×15%=321人
	20% (進歩的)	1,850人×20%=370人 2,136人×20%=428人
美里あいあいタクシーの投票利用による純増利用者数 【5日間】	約8人 (約1.6人/日)	278人-270人
期日前・当日投票期間における1日当たり利用者数 (町選挙想定)	56人	278人÷5日=56人
デマンド現行利用者比	1.1倍	(80人+(278人-270人)÷80=1.1倍)
投票利用を含めた1日当たりデマンド交通利用者見込数	88人	80人+8人=88人

本町における高齢者人口や投票率、自動車保有状況等を踏まえ推計した結果、選挙に伴うデマンド交通の利用増加は限定的であり、現行の運行体制の範囲内で対応可能な水準であると見込まれる。

その理由として、高齢者のうち自動車を自由に利用できない層は約32%から37% (約1,850人~2,100人) と推計され、そのうち実際にデマンド交通を利用する層を10%から20%と仮定した場合、選挙期間全体での利用者は約180人から420人程度と見込まれる。一方で、美里あいあいタクシー利用者の約9割は通院や買い物などの生活利用であり、投票行動はその延長で行われることが多いことから、選挙による新たな利用増は限定的である。

これらを踏まえ、選挙期間 (5日間) で平準化すると、1日当たりの利用者数は約88人となり、現行の1日平均利用者数 (約80人) と比較して約1.1倍 (最大でも約1.2倍) にとどまる見込みである。

以上のことから、選挙に伴うデマンド交通の純増利用は小さく、現行の運行体制で対応可能と考えられるが、時間帯による利用の集中や無料利用に伴う負担増も想定されるため、運用面での工夫や調整により円滑な運行の確保を図る必要がある。

介護・福祉タクシー無料による投票移動支援

- ◆対象者 介助者がいないと投票にいけない方
※町選管からの周知だけで対象者を絞りたい
- ◆実施期間 期日前投票から当日投票日まで
- ◆運用(案) 町内の介護福祉タクシー7事業所を利用し、自宅から投票所までの移動支援を行う
※事前登録ではない
- ◆使用方法 ご自身のご都合に合わせ、ご自身で事前に予約し、自宅から投票所までの移動であれば、タクシー代無料とする
※利用は事前予約制



介護・福祉タクシー移動支援試算表

運賃免除方式

利用料免除	評価	備考
@3,430×34件=116,620円 ※介護タクシー利用見込数より	◎現実的、安定運用	
@3,430×17人×2件（往復）=116,620円 ※潜在的介護タクシー利用見込数より	○安定運用	

介護・福祉タクシーの現状

基本料金：初乗り550円程度、30分2,980円-3,670円

介助料金：0円、500円～

機材使用料：0円

待機料：0円、1500円-3,560円

介護・福祉タクシーの投票利用者分析

項目	データ	備考
高齢者人口 (R8. 4. 1)	7, 616人	
65歳以上投票率	75%	5, 712人
介護タクシー年間利用件数 (町計画より)	400件 (計画369件)	
介護・福祉タクシー町内事業者数	7社	
介護タクシー平均利用回数	1～2回程度	全国水準、主に通院
介護タクシー月平均利用回数	34件	すでに介護タクシーを利用している方は選挙でも利用する。 ※一人当たりではなく、介護タクシーを利用した回数である。
介護・福祉タクシー10km利用の場合 (車椅子)	3, 430円/ 1回	初乗り550円、介助料金、車椅子利用、待機料無料の場合
移動困難層の割合	32. 4-37. 4%	$5, 712人 \times 32. 4\% = 1, 850人$ $5, 712人 \times 37. 4\% = 2, 136人$
移動困難層のうち介護タクシーが必要な層の割合	2-5%	全国水準
移動困難層のうち介護タクシーが必要な層の人数	93人-107人	$1, 850人 \times 5\% = 93人$ $2, 136人 \times 5\% = 107人$
移動困難層のうち介護タクシーが必要な層で選挙でも利用する人数見込	17人	美里あいあいタクシーの利用増加割合 (標準) 15% $93人 \times 15\% = 14人$ $107人 \times 15\% = 17人$

本町における介護・福祉タクシーの利用状況及び高齢者の移動実態を踏まえ推計した結果、選挙に伴い新たに介護タクシーを利用する者は限定的であると見込まれる。

具体的には、移動困難層 (約1, 850人～2, 136人) のうち、介助を要する重度層は約2～5% (約93人～107人) と推計される。

さらに、そのうち実際に選挙時に介護タクシーを利用する割合を10～15%と仮定した場合、選挙期間全体での新規利用者数は約10人～17人程度にとどまる見込みである。また、介護タクシーは通院等の必要時利用が中心であり、既存利用者は選挙時にも継続利用することが想定される一方、新規利用の増加は限定的である。

以上のことから、介護・福祉タクシーは、デマンド交通では対応が困難な重度の移動困難者に対する補完的な支援として位置付けることが適当である。

介護・福祉タクシーを活用した移動支援試算表

事業者名	基本料金	加算料金	介助料金	機材使用料	その他	特徴	利用料（10分）
介護・福祉タクシーはぴねす	初乗り550円 30分3,150円		0円	0円	待機料0円	車椅子・リクライニング対応	7,000円
介護タクシーゆりかご	初乗り50円 30分2,980円		0円	0円	0円	車椅子のみ	
介護タクシー楽楽サポート	初乗り700円 30分3,560円	260mにつき100円	0円	0円	0円	車椅子・リクライニング対応	5,000円
介護タクシー喜多	初乗り750円		500円～	0円	待機料30分	車椅子のみ	7,500円
シオタ	初乗り700円 30分3,560円		0円	0円	待機料30分 3,560円	車椅子・リクライニング対応	4,200円
マイルド介護タクシー	初乗り700円 30分3,560円		500円～	0円	0円	車椅子・リクライニング	7,300円
NURSETAXI看護ぼぼ	初乗り700円 30分3,670円		基本800円 室内500円	0円 リクライニング 1,000円	待機料1,500円	車椅子・リクライニング	

事業者ごとに料金やサービス内容が異なるため、定額ではなく実費を負担

投票区再編に伴う移動支援の取組

選挙に行きやすくする 3つの支援のしかた

みんなに合った方法で、投票を支援します

投票所が遠くなくても、3つの方法で、みんなが安心して投票できるようにします。

① 投票所に集める方法

みんなを投票所まで連れていきます

デマンド交通

電話や予約で、
自宅の近くから
投票所まで行けるよ!



「行きたい時に
呼べるタクシー」
だよ!

介護タクシー

車いすの人や、一人での
移動が不安な人を、
お手伝いしながら
投票所まで運ぶよ!



体が不自由な人も
安心して行ける
タクシーだよ!

投票所

(みんなが集まる場所)



なぜ集めるの?

みんなで同じ投票所に行くことで、
安全に、確実に投票できるようにするためだよ!

② 近くで投票できる方法

投票所まで行かなくても、近くで投票できます

移動期日前投票所

役場の職員が、みんなの近くに
投票所を持っていくよ!



歩いて行ける場所で
投票できるから、
とっても便利だよ!

移動期日前投票所

- 目的：再編に伴い投票所までの移動時間が増加することにより、「遠いから」「面倒」という心理的負担が増大する。このため、投票所までの移動支援があっても距離的要因から投票を断念してしまうことが想定されるため、暫定的かつ重点的に移動期日前投票を実施し、投票機会を確保する。これにより、美里あいあいタクシーと介護・福祉タクシーの移動支援を補完し、有権者にも投票区再編への理解と納得感が得られる支援制度になる。
- 条件：再編後の投票区から10分以上（5 km以上）離れている自治区
※10分を超えると「ちょっと遠い」「面倒」と感じ心理的負担が増加する。
- 日時：日時指定（投票可能時間は1時間）※1日当たり4箇所
- 方法：自治区が指定する場所（主に集会所）で実施（車内は段差が生じるため屋外投票）
- 準備物：車両（公用車2台）、テント3脚（受付、投票、管理者等）、机2脚、椅子5脚、記載台1、投票箱
- 概算費用：465千円（5日間）
- 実施効果：投票率の維持・向上、移動支援策の補完、デマンド交通の効率的運行

項目	地区数
10分以上	14自治区